



ATLED

**2022年3月期
第2四半期
決算説明資料**

2021年10月21日

株式会社イトレッド

(東証一部3969)




JPX

東証一部上場

2022年3月期第2四半期業績

2022年3月期業績見通し

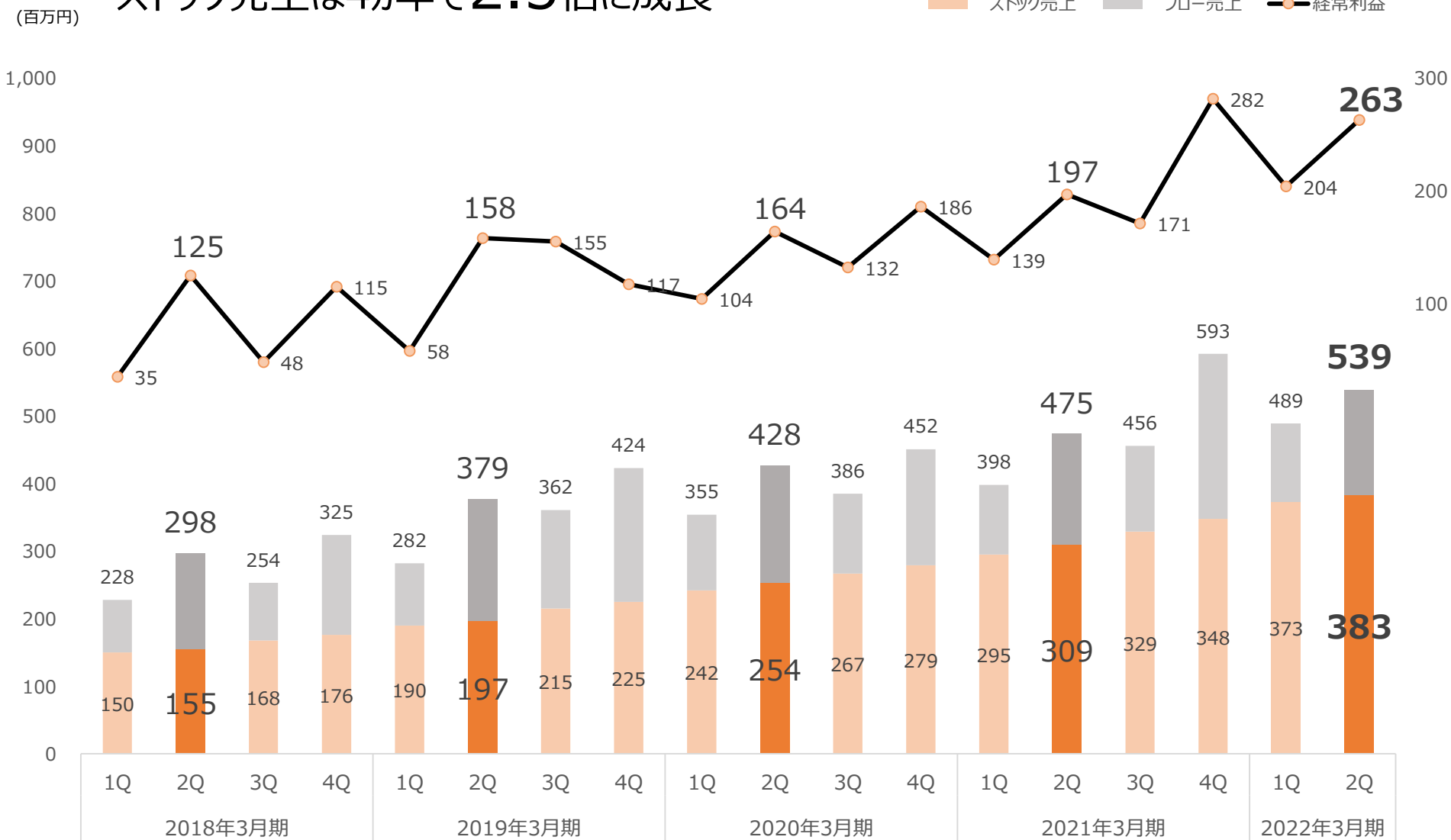
Supplementary



2022年3月期
第2四半期業績

2022年3月期第2四半期業績 売上高・経常利益推移

ストック売上は4か年で2.5倍に成長



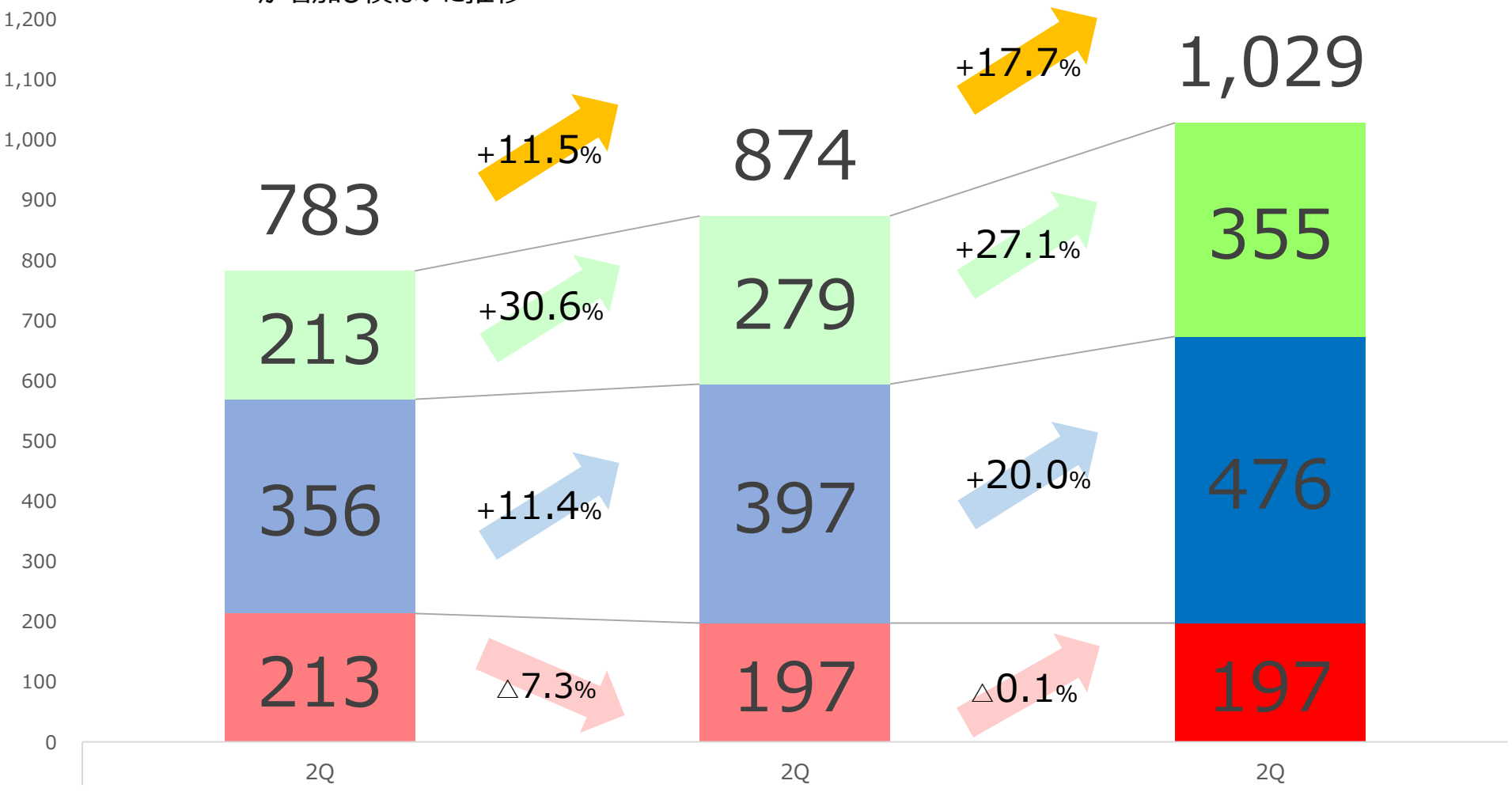
2022年3月期第2四半期累計業績 製品別売上高

AgileWorks・クラウドサービス：新規販売が大幅に増加し堅調に推移

X-point：サポート終了に伴い新規販売が減少するものの、追加ライセンスが増加し横ばいに推移

■ X-point ■ AgileWorks ■ Cloud

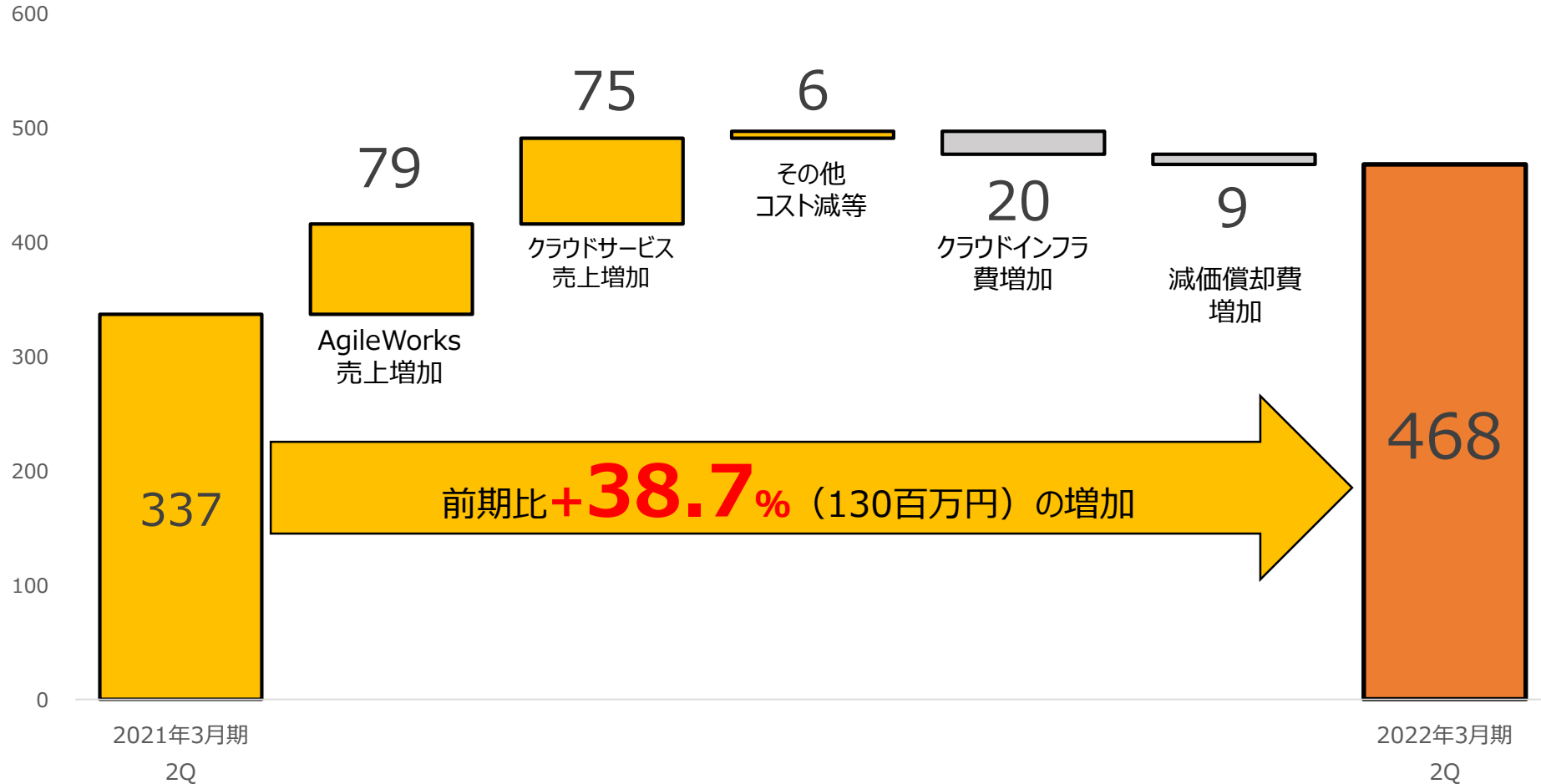
(百万円)



2022年3月期第2四半期累計業績 経常利益変動分析

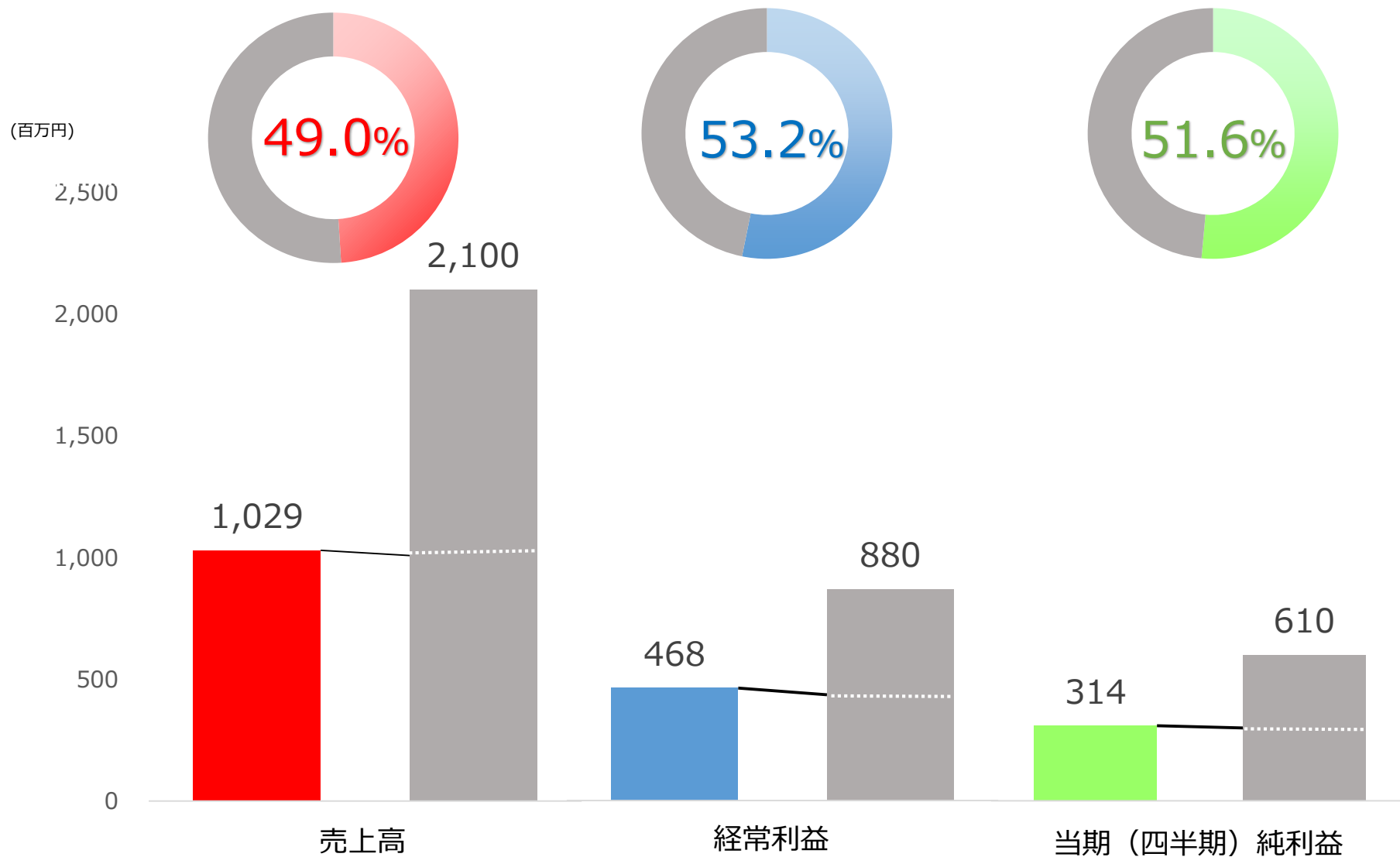
コストは大きく変わらずに、AgileWorks・クラウドサービスの増収分が大きく貢献し増益

(百万円)



2022年3月期第2四半期累計業績 年間業績予想の進捗状況

2Qは順調に推移しており、通期業績は予想通りに進行中



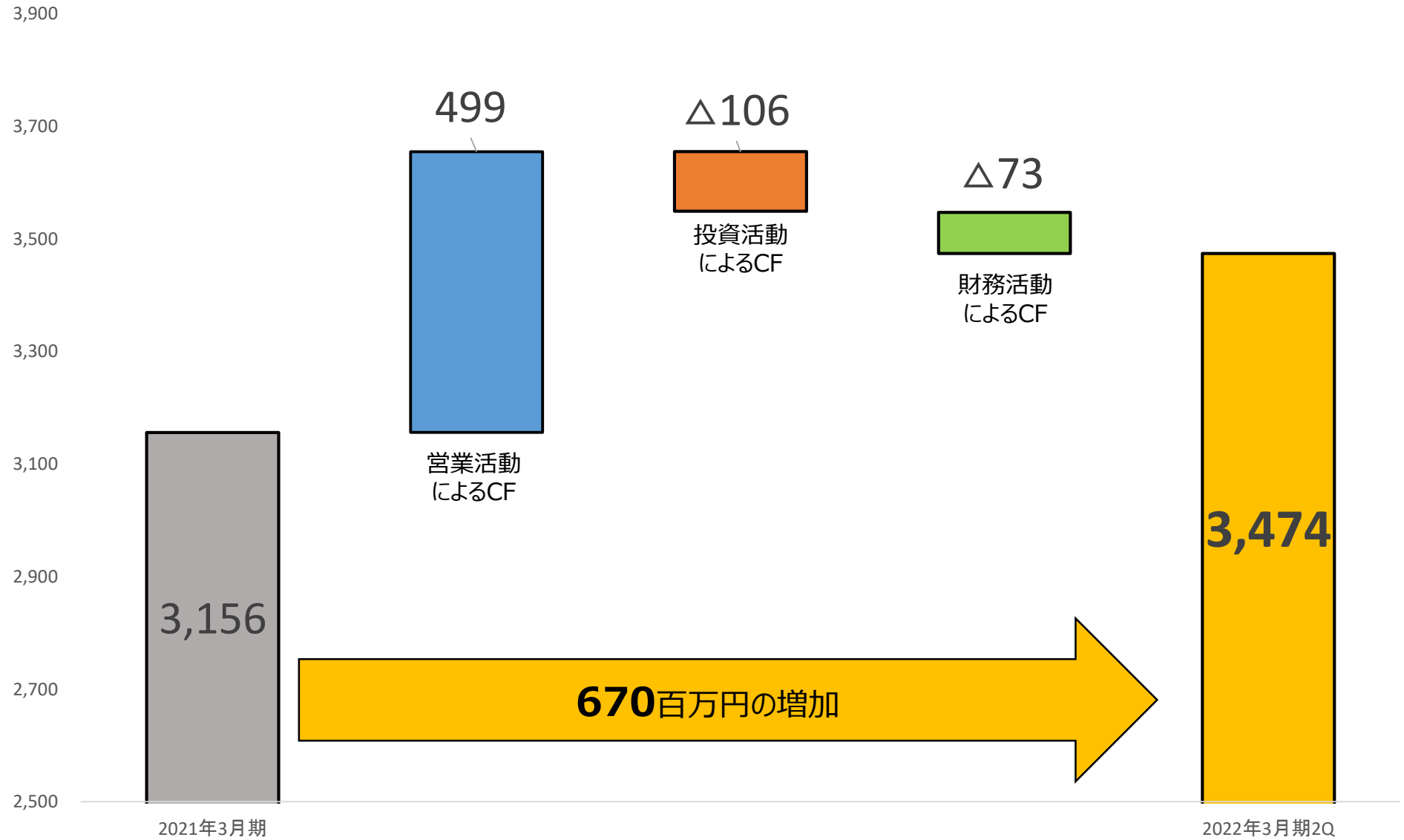
2022年3月期第2四半期業績 BS増減

強固な財務体質を維持

単位：百万円	2021年3月期 2Q	2022年3月期 2Q	YoY		2021年3月期 期末	QoQ	
流動資産	3,036	3,767	730	24.0%	3,555	211	5.9%
現預金	2,803	3,474	670	23.9%	3,156	318	10.1%
固定資産	461	501	39	8.7%	486	15	3.1%
総資産	3,498	4,268	770	22.0%	4,041	226	5.6%
負債	820	942	122	14.9%	962	△20	△2.1%
契約負債	354	449	94	26.7%	412	36	8.9%
純資産	2,678	3,325	647	24.2%	3,078	247	8.0%

2022年3月期第2四半期業績 要約CF

(百万円)



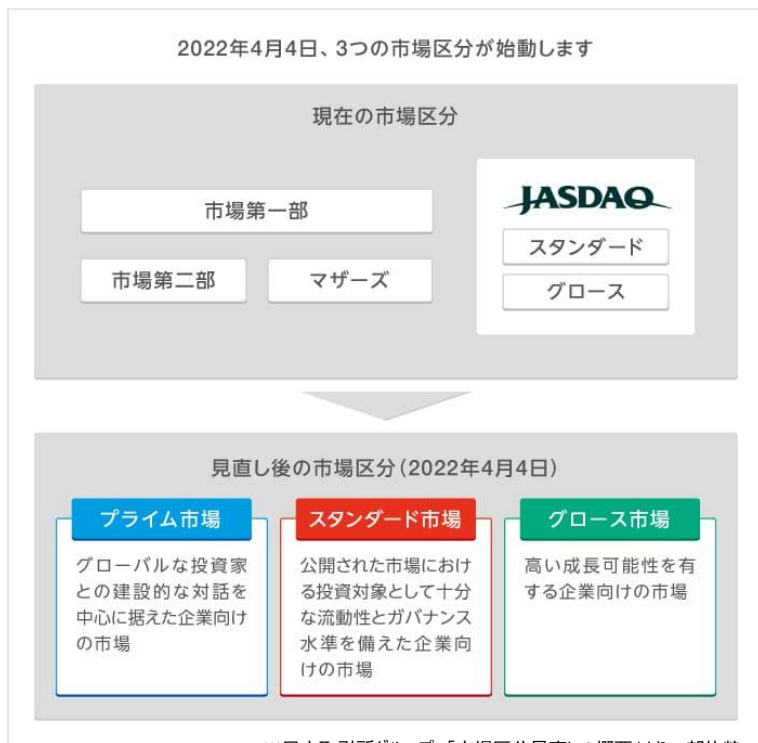
新市場の選択 「スタンダード市場」

当社は、株式会社東京証券取引所より、2021年6月30日を移行基準日とした「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」を受領し、「スタンダード市場」の上場維持基準に適合していることを確認いたしました。

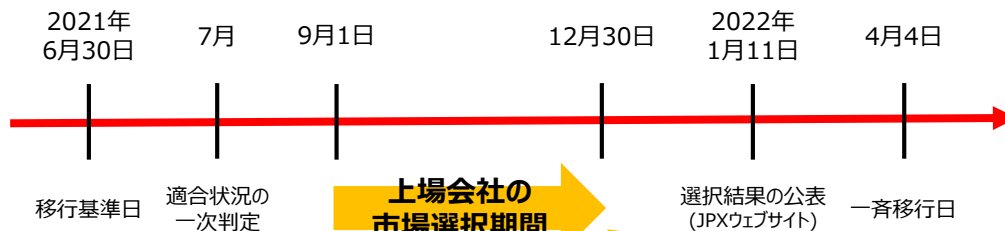
また、当社取締役会は、新たな市場区分における各市場のコンセプトならびに上場維持基準を基に、新市場区分の移行先を検討した結果、当社は「スタンダード市場」を選択し、株式会社東京証券取引所が定める申請スケジュールに従い手続きを行う旨、決議いたしました。

今後も株主の皆様にご支持されるよう努力を続けていくとともに、一層のガバナンスの強化、維持的な成長と更なる企業価値向上に取り組んでまいります。

市場区分見直しの概要




新市場区分への移行プロセス



コーポレート・ガバナンス報告書の提出 (2021年12月30日まで)

主な改定ポイント

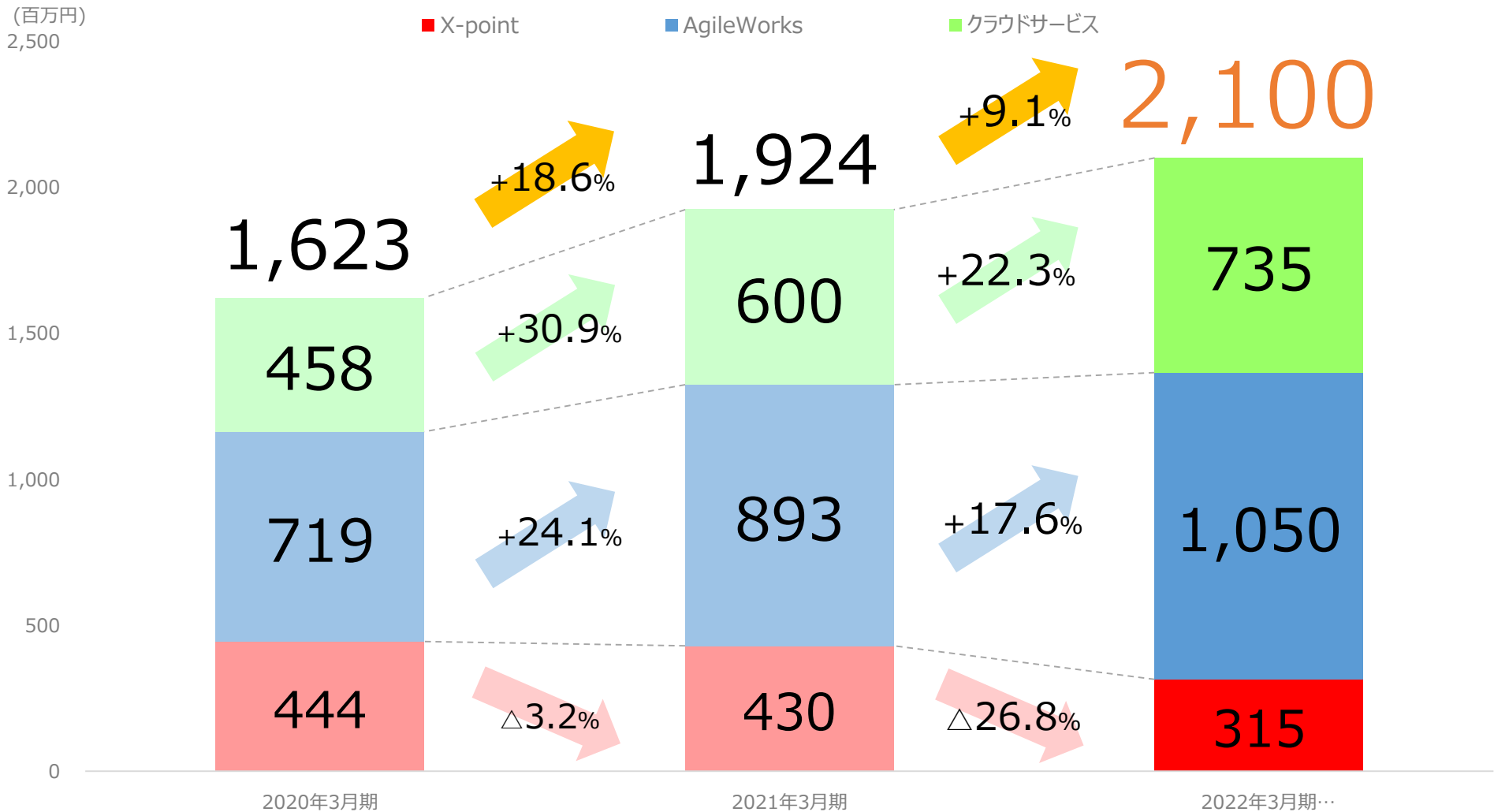
- ①取締役会の機能発揮
 - ・経営戦略に照らして取締役会が備えるべきスキルと、各取締役のスキルを一覧化したスキルマトリックスなどの公表
 - ・他社での経営経験を有する人材の独立社外取締役への選任 など
- ②企業の中核人材における多様性 (ダイバーシティ) の確保
 - ・女性、外国人、中途採用者の管理職への登用などについての考え方と測定可能な自主目標の設定と状況の開示 など
- ③サステナビリティ (ESG要素を含む中長期的な持続可能性) を巡る課題への取組み
 - ・自社のサステナビリティについての取組みの開示、人的資本や知的財産への投資などについての情報開示、提供 など



2022年3月期
業績見通し

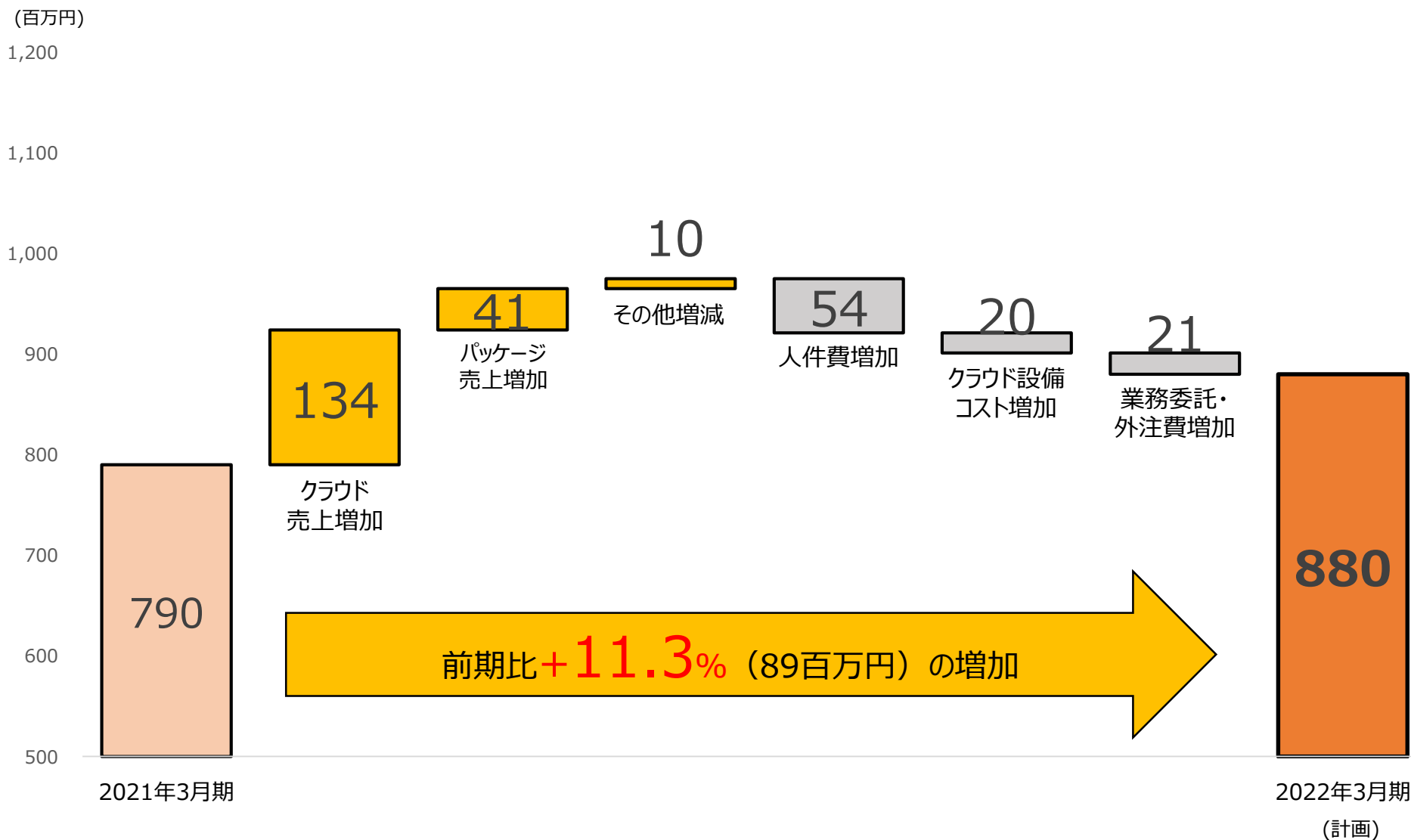
2022年3月期業績予想 製品別売上高

パッケージの**AgileWorks**、SaaSの**X-pointCloud**の2柱で更なる拡大を目指す



2022年3月期業績予想 経常利益

人員確保を目指しつつ、増収分でコスト増を吸収し、**前期比110.5%**の増益を計画



TOPIX : X-pointCloudのメジャーバージョンアップ

約10年ぶりとなるX-pointCloudのメジャーバージョンアップ（Ver3.0）を2021年4月にリリースしました。

主な変更内容

初期費	機能改善	新機能	ユーザー上限	パートナー向け
14万円→ 0 円	UI刷新 関連書類自動作成 設定データの エクスポート&インポート 添付ファイルプレビュー 等々	スマートデバイス アプリ配信 等々	2,000user	オンプレ版からの データ移行プログラム を提供

クラウドサービスの普及を背景にパッケージ版のX-pointはサポートを終了することになりました。
サポート終了までのスケジュールは以下のとおりです。

2022/3

2025/3

2027/3

新規ライセンス販売終了

通常サポート終了

延長サポート/追加ライセンス販売終了

今後の製品展開（X-pointから乗り換え）

<現ラインナップ>

<次期ラインナップ>

<展開①>

X-pointからの乗り換え

<展開②>

カバレッジ拡張

AgileWorks

AgileWorks

アップセル

カバレッジ拡張

X-point

X-point

現行バージョンV2
2022年3月末
新規販売終了

展開

乗換キャンペーン
継続

優待価格で
ライセンス提供

同時10User
ラインナップ

スモールライセンス
をリリース

Ver
UP

X-point
Cloud

X-point
Cloud

次期バージョンV3
リリース

クラウドシフト

移行ツール
提供開始

パートナー様
が移行作業
を実施可能

カバレッジ拡張

2,000User
まで拡張

ユーザー数の
上限を拡張

Supplementary



エイトレッドのプロフィール

ワークフローで経営でSpeed、そしてSmileを

ATLEDが提供するソリューションを通じて
組織にSpeedが生まれ、働くすべての人々にSmileを提供します。
デジタル化、意思決定、組織・労働環境など、
すべての問題を解決するATLEDのワークフローを導入することで
働き方が変わり、Happinessがもたらされます。



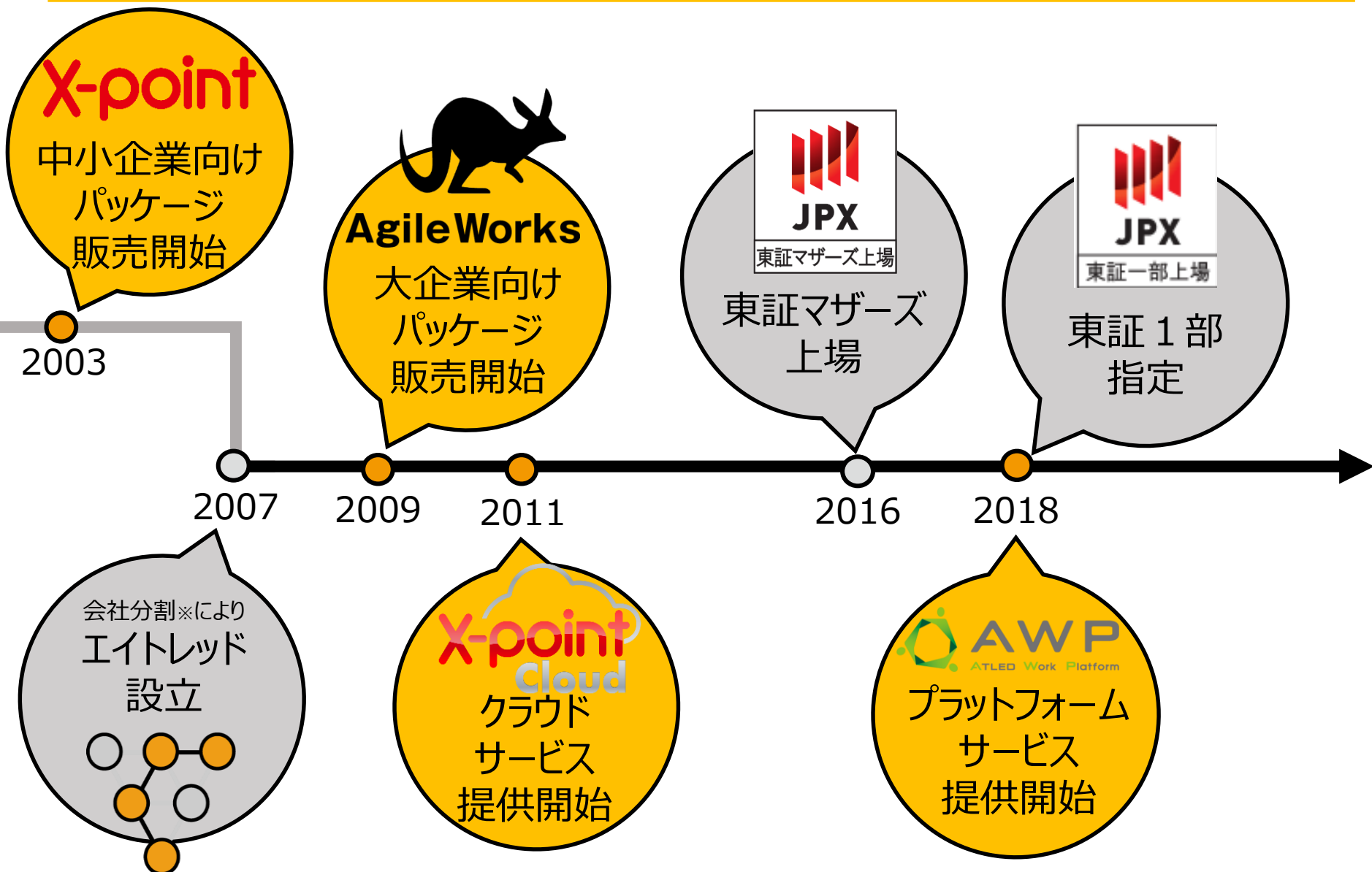
社名	株式会社エイトレッド
設立日	2007年4月2日
所在地	東京都渋谷区渋谷2-15-1渋谷クロスタワー
資本金	6億20百万円 (2021年3月末現在)
従業員数	62名 (2021年3月末現在)
事業内容	ワークフローシステムの販売・開発及びクラウドサービスの提供

社名の由来

ATLED(はピラミッド社会・組織を象徴する△(DELTA)を逆から読んだ造語です。
「社会・組織の常識にとらわれない創造的なソフトウェアを生み出す」という意味を込めています。



沿革



※2007年4月：(株)ソフトクリエイトホールディングス（旧(株)ソフトクリエイト）からワークフロー事業を会社分割により承継

ワークフローシステムとは？

ワークフローシステムとは？

日本企業の多くは紙の申請書類・帳票に上司や関係者の「ハンコ」をもらい承認を得る業務を進めてきました。やがてIT化が進み、書類自体はExcel・Wordで作成されることが増えてきましたが、承認は「ハンコ」をもらう方法は変わっていません。ワークフローシステムは、この申請・承認の工程（ワークフロー）を“システム化（電子化）”することを意味しています。

ワークフローシステムを導入すると得られる主な3つの効果

1 業務改善で業務効率アップ



決裁までの期間

1週間

以上

即時

決裁可能



書類の保管枚数

増加

する一方

0枚

何件の申請でも



書類の整理状態

乱雑

な状態

自動整理

管理作業なし

2 コスト削減

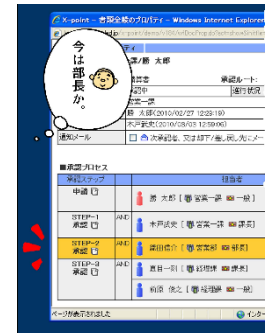
- ・用紙・印刷・郵送コスト
- ・保管コスト（ファイル・保管スペース等）
- ・上記にかかる**作業時間**



ペーパーレス化を推進

3 ルール統一で内部統制につながる

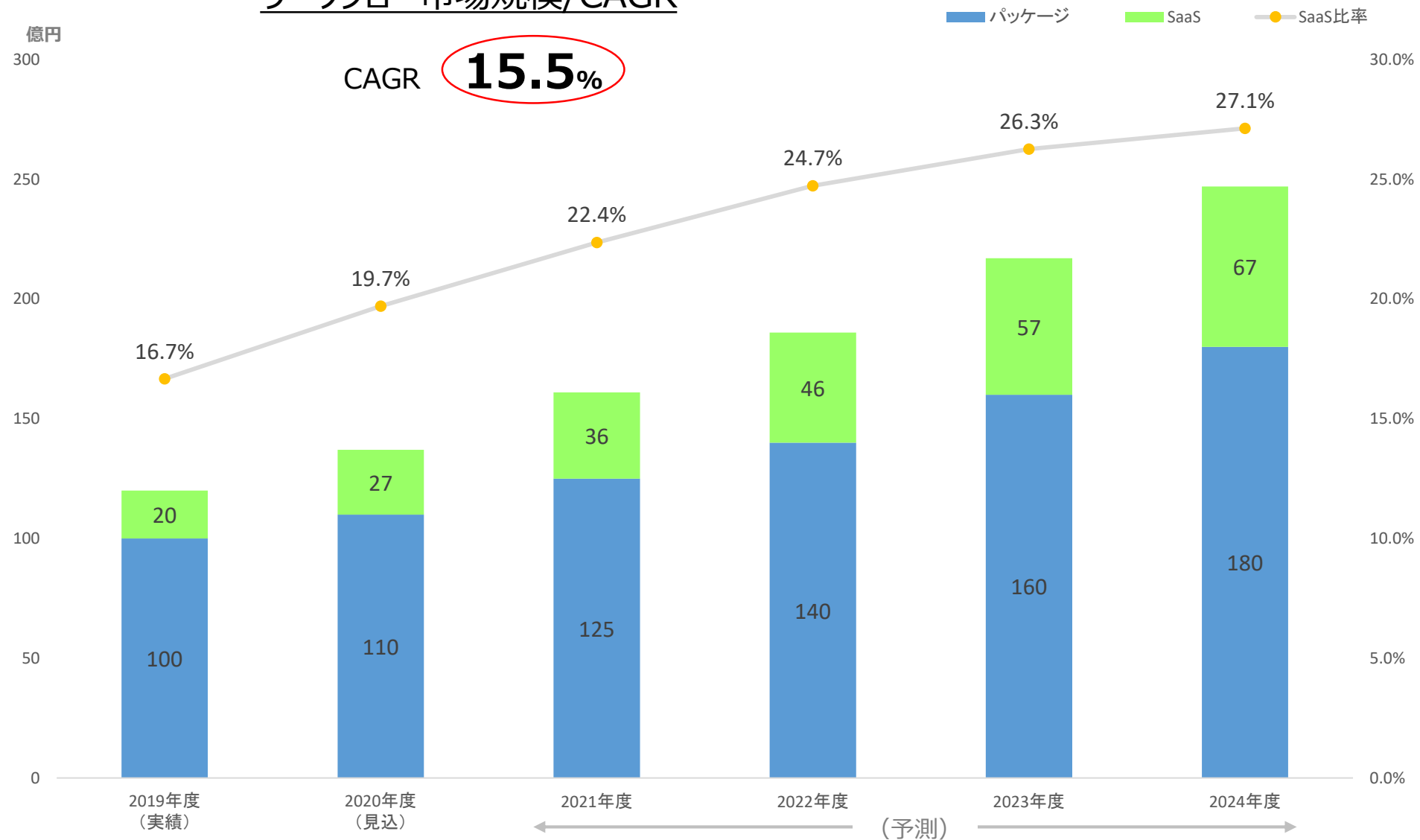
- ・提出書類の**書式が統一**
- ・常に**適正ルート**で業務手続き
- ・**意思決定プロセス・承認日時**等の必要情報はまとめてデータ化



ほぼ全てが内部統制で必要な情報

ワークフロー市場（規模・成長性）

ワークフロー市場規模/CAGR




出典：富士キメラ総研『ソフトウェアビジネス新市場 2020年度版』

製品ラインナップ

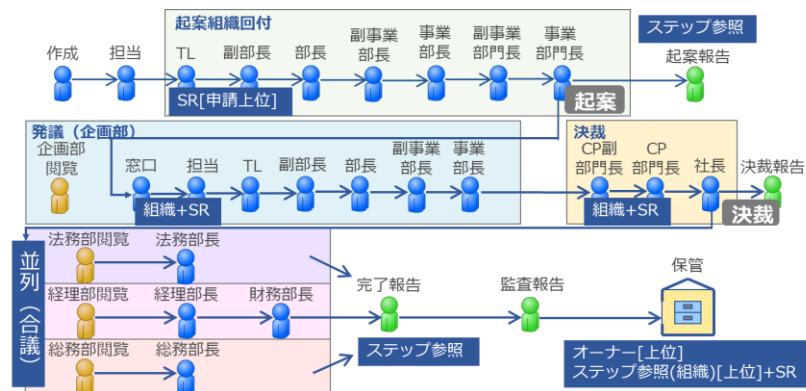
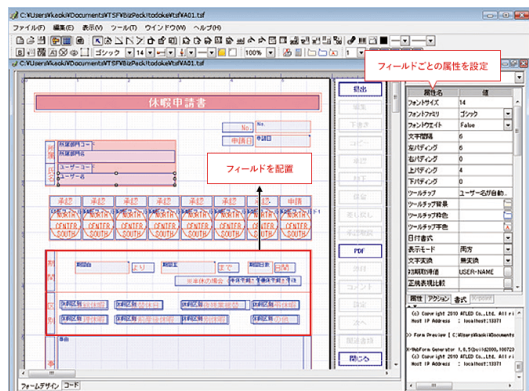
利用企業規模

中・大規模企業向け

小規模企業・事業向け

	AgileWorks アジャイルワークス	X-point エクスポイント	 エクスポイントクラウド
利用規模	約500名～数万名	約100名～1000名	約数十名～数百名
提供形態	オンプレミス (パッケージ)	オンプレミス (パッケージ)	SaaS
ライセンス形態	同時接続ユーザー数	利用ユーザー数	利用ユーザー数
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模組織の複雑なフローや組織改編にも対応 ・アドオン開発も可能 ・多言語対応(英語・中国語) 	ワークフロー運用に必要なきめ細かな標準機能で汎用的な利用が可能	多数の導入実績があるX-pointの機能をそのままクラウドに展開
価格体系	240万円(税別)～	60万円(税別)～	月額500円(税別)/ユーザー

当社製品の主な強み・共通特徴

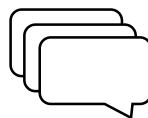


ノーコードで書類作成、「まるで紙に書くような」直感的な入力フォーム 日本文化に合わせたフロー制御を実装

ITの知識が無くても、紙レイアウトを簡単に作成でき、これまで社内で使用していた書類のデザインをそのまま再現することも可能です。また、使いやすさを追求したインターフェイスは、現場利用者の学習コストや違和感も少なく、スムーズな導入が可能です。



ノンカスタマイズ製品



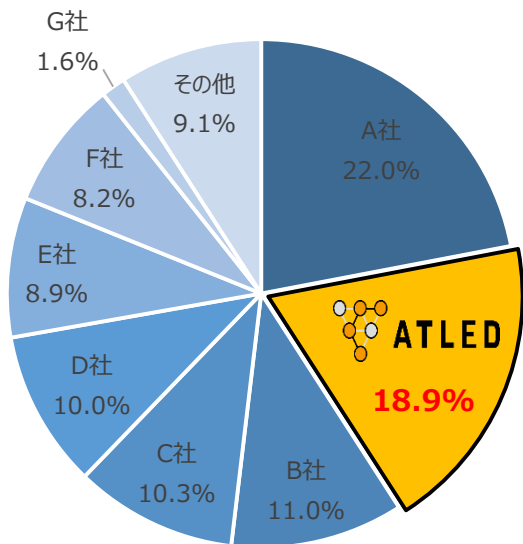
1,000を超える申請書フォーム



汎用的なシステム
業種業態を問わず、多種多様な用途

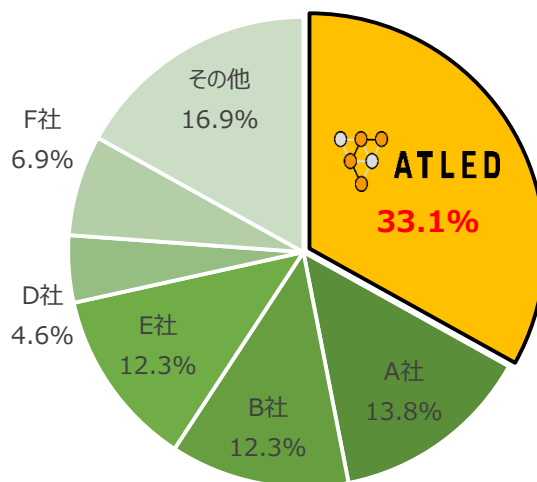
日本国内ワークフロー市場シェア

ワークフロー総合部門



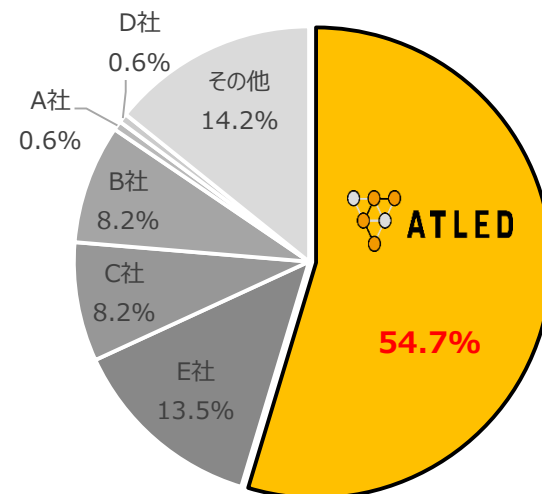
ワークフロー出荷金額シェア（SaaS・ASP含む）

クラウド提供形態部門



SaaS・ASP型ワークフロー出荷金額シェア

100名未満セグメント



SMB（100名未満）向けワークフロー売上シェア

出典：デロイトトーマツミック経済研究所『コラボレーション/モバイル管理ソフトの市場展望 2020年度版』

各部門でNo.1を受賞

AgileWorks



ワークフロー市場
ベンダー別売上金額



SaaS型ワークフロー市場
ベンダー別売上金額



SaaS・ASP型ワークフロー
出荷金額シェア



SaaS型ワークフロー
市場占有率



※1 出典：ITR『ITR Market View RPA/OCR BPM 市場 2021』(弊社製品：X-point、X-point Cloud、AgileWorksの総売上金額)

※2 出典：ITR『ITR Market View RPA/OCR BPM 市場 2021』

※3 出典：デロイトトーマツミック経済研究所『コラボレーション・モバイル管理ソフトの市場展望 2020年度版』

※4 出典：富士キメラ総研『ソフトウェアビジネス新市場 2020年度版』

エイトレッドの特長と強み

ポイント1

安定した収益構造のストックビジネス

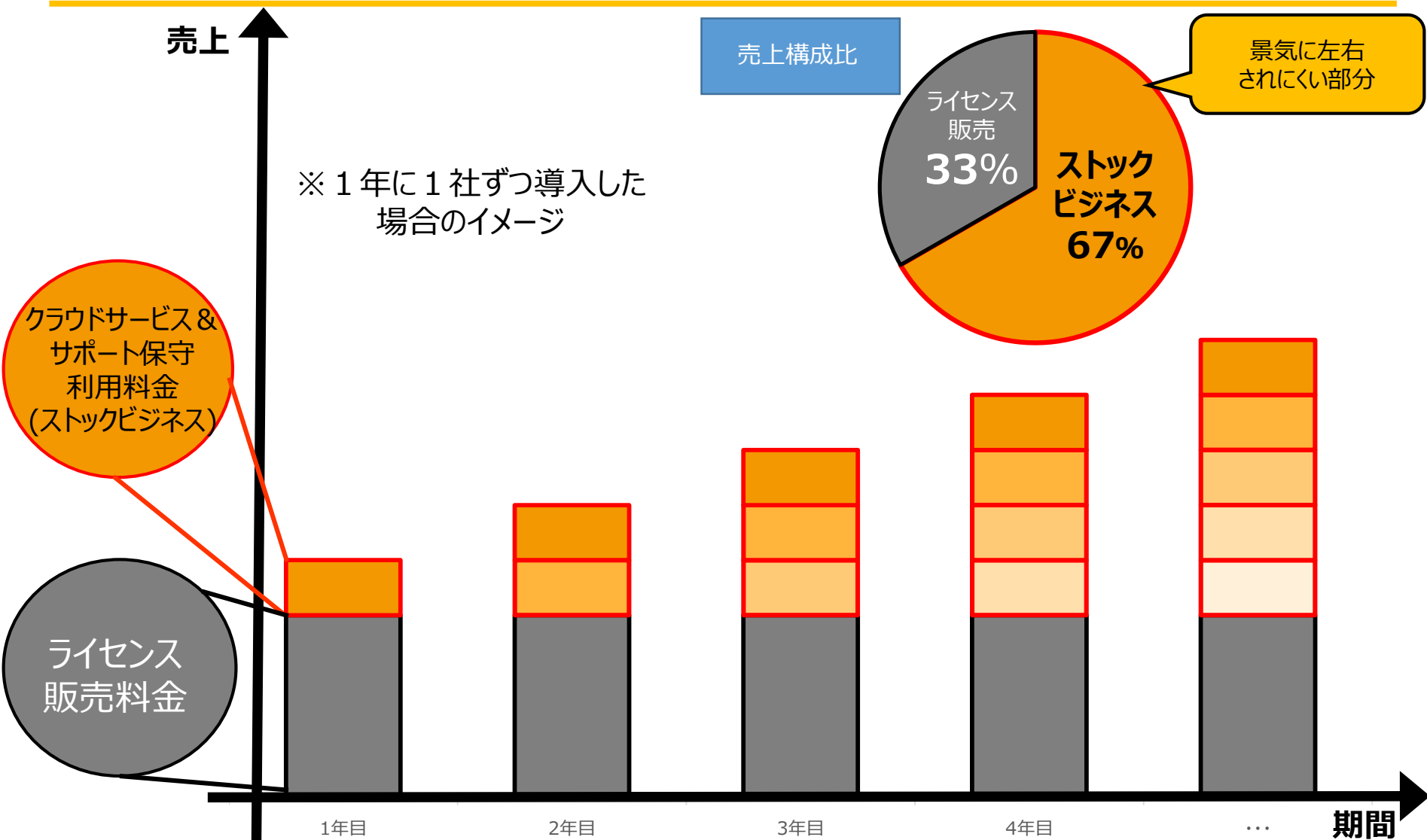
ポイント2

充実した販売体制 & サポート体制

ポイント3

3,500社超の導入実績

ポイント1：安定した収益構造のストックビジネス



景気に左右されにくく、長期的な安定した収益が得られます

ポイント2：充実した販売体制 & サポート体制



パートナー企業

RICOH
imagine. change.

FUJIFILM

NS Solutions

DIS

WorkVision
Creating Value for The Future

SCSK

株式会社 日立システムズ

FUJISOFT

FUJITSU

CTC
Challenging Tomorrow's Changes

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

SOFT CREATE

KONICA MINOLTA

ROCKET START
Dケットスタートホールディングス

IIJ Internet Initiative Japan

SoftBank Technology

DISCOVERIES INC.

他、多数

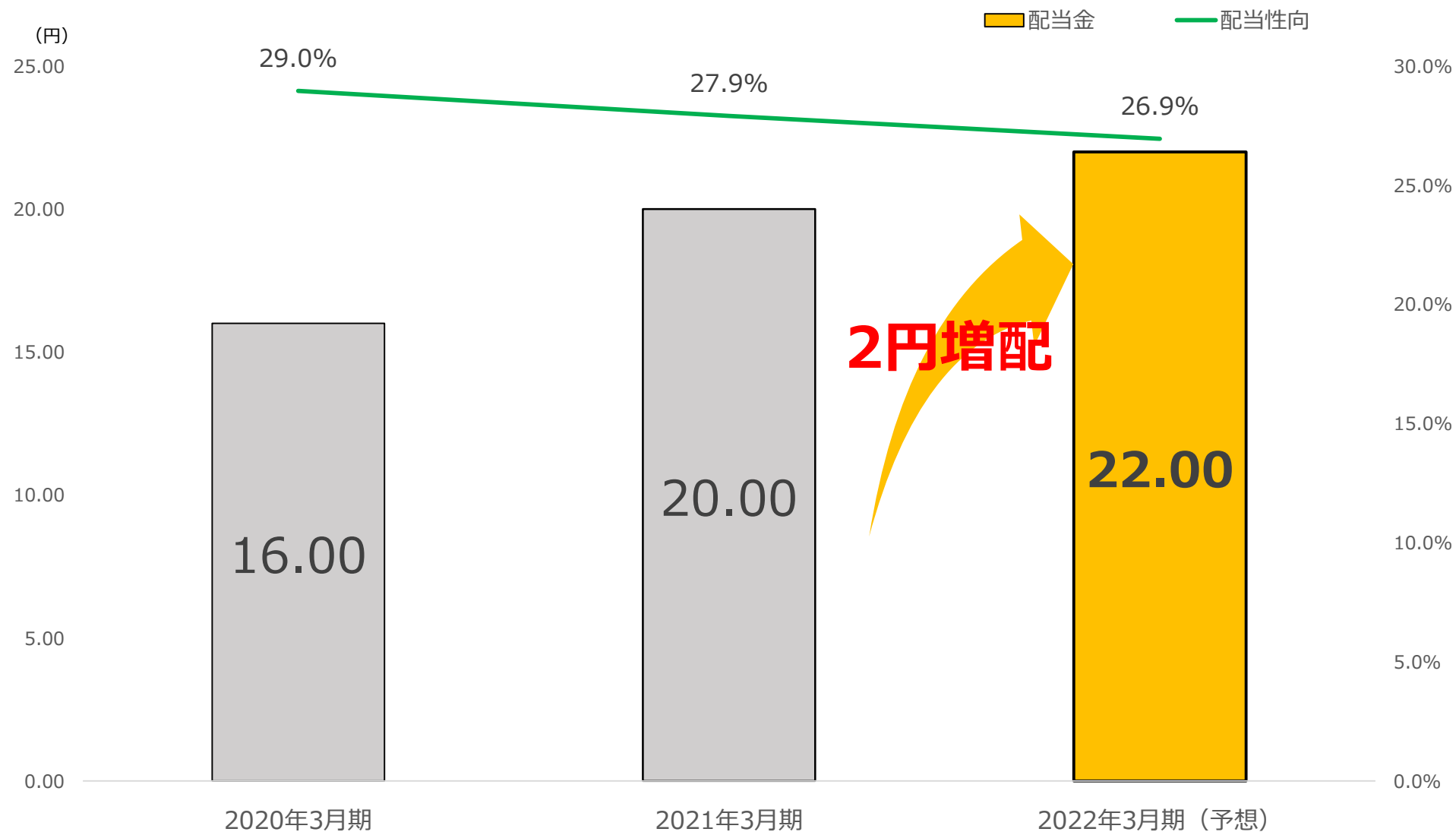
ポイント3：導入企業数は3,500社以上



業種・業態を問わず、幅広い用途でご利用

その他 株主還元（配当金）

継続した配当を実施



その他 株主還元（株主優待）

充実した株主優待制度

毎年 **9** 月末・ **3** 月末の株主様に
オリジナルクオカードを贈呈



100 株以上	年間 2,000 円分	(1,000円×年2回)
300 株以上	年間 4,000 円分	(2,000円×年2回)
1,500 株以上	年間 6,000 円分	(3,000円×年2回)
3,000 株以上	年間 8,000 円分	(4,000円×年2回)

本資料についてのご注意

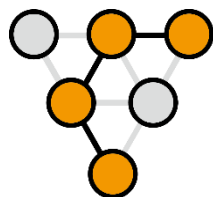
免責事項

- この資料は皆様の参考に資するため、株式会社エイトレッド（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に掲載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等が合った場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

本資料並びにIRに関するお問い合わせ先



ATLED

住所
E-mail
ホームページ

東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー
ir@atled.jp
<https://www.atled.jp/>